

茅野市美術館を 一緒にサポート しませんか

受講者
募集

美術館について学び、考え、

実践する講座を開講します。

鑑賞から一歩踏み出して、美術館やアート活動を

もっと深く知る機会となるでしょう。

■ 申込期限

きほん編：2014年1月24日(金)／ひろがる編：2014年2月13日(木)

■ 募集人数：20名程度(先着順)

※はじめて受講される方を優先します。なるべく全回にご参加ください。ひろがる編を受講される方は出来るだけきほん編を受講してください。きほん編は全4回のうち3回以上、ひろがる編は全5回のうち4回以上参加された方に、修了証を発行いたします。

■ 参加費：無料(きほん編の第2回は、バス代3,000円が必要となります。)

■ お申込み・お問合せ：

茅野市美術館(茅野市民館内) Tel.0266-82-8222

茅野市ミュージアム活性化事業

茅野市美術館を一緒にサポートしませんか+2

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会

協力：NPO法人サポートC 美遊com.、[2/20-22] 諏訪美術教育研究会

※当事業は文化庁「平成25年度 地域と共働した美術館・歴史博物館活動支援事業」の補助事業です。



茅野市美術館を一緒にサポートしませんか+1
 第3回「茅野市美術館サポーターの活動」2013年2月



茅野市美術館を一緒にサポートしませんか+1
 特別講座「旅するムサビ」がやってくる！2013年1月

Schedule

きほん編

2014
 1/26<日> 13:30-16:00

第1回「美術館の仕事」

会場：茅野市民館アトリエ

講師：徳永高志(茅野市民館コアアドバイザー)、
 前田忠史(茅野市美術館主任学芸員)、太田智子
 (茅野市美術館学芸員)

日本の美術館事情に詳しい徳永高志氏を迎え、当
 館学芸員とともに、美術館の業務とサポーターの仕事
 や可能性、当館の概要をお話します。

2014
 2/2<日> 6:45-19:00 予定

第2回「他の美術館を見学しよう」

会場：東京都美術館

講師：伊藤達矢(東京藝術大学美術学部特任助教、
 とびらプロジェクトマネージャ)、稲庭彩和子(東京都
 美術館学芸員、アート・コミュニケーション担当係長)

バス代：3,000円

※観覧料は各自お支払いください。

※茅野市民館に集合・解散となります。

東京都美術館と東京藝術大学の連携による「とび
 らプロジェクト」は、アート・コミュニケータ(とび
 ラー)の皆さんと共に、アートを介したコミュニテ
 イの形成を目指しています。同プロジェクトの取り組
 みを見学します。

ひろがる編

2014
 2/15<土> 13:30-16:00

第1回「もっと！茅野市美術館/ 夢の企画を考えよう」

会場：茅野市民館アトリエ

講師：金井直(信州大学人文学部芸術コミュニケーション
 ション分野准教授)、河西見佳(イルフ童画館学芸
 員)、前田忠史(茅野市美術館主任学芸員)

信州大学准教授の金井直氏と、イルフ童画館学芸
 員の河西見佳氏を迎え、美術館の企画と、その考え
 方についてお話します。

2014
 2/21<金> 13:20-16:30

第2回(特別講座)

「旅するムサビ」がやってくる！
 in 茅野

会場：茅野市立北部中学校(茅野市湖東5643)

講師：三澤一実(武蔵野美術大学教授)

ファシリテーター：武蔵野美術大学学生、信州大学
 学生(人文学部芸術コミュニケーション分野)、茅野市
 美術館サポーター(NPO法人サポートC 美遊com.)、
 諏訪市美術館学芸員、茅野市美術館学芸員

中学生がムサビ(武蔵野美術大学)の学生の作品を
 ファシリテーター(進行役)と対話をしながら作品鑑
 賞をしている様子を見学します。講師による事前解
 説と、終了後に当日の作品鑑賞についての振り返り
 を行ないます。
 ※本講座のみの受講も可能です。要事前申込・先着40名。

連携企画

「旅するムサビ」がやってくる！ in 諏訪
 2014年2月20日(木) 13:20-16:30

会場：諏訪市立高島小学校(諏訪市諏訪2-13-1)

※要事前申込・先着40名。

お申込み：諏訪市美術館 Tel.0266-52-1217

主催：諏訪市教育委員会、諏訪市美術館

協力：諏訪美術教育研究会

2014
 2/8<土> 13:30-16:00

第3回

「茅野市美術館サポーターの活動」

会場：茅野市民館アトリエ

講師：NPO法人サポートC 美遊com.、太田智子
 (茅野市美術館学芸員)

茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美
 遊com.」の活動内容を紹介します。活動を体験し
 てみましょう。

2014
 2/10<月> 19:00-21:00

2/11<火・祝> 10:00-17:30

第4回(特別講座)

アート×コミュニケーション茅野#1
 「おもしろアート支援ワークショップ」

会場：茅野市民館アトリエ、館外

講師：住中浩史(アーティスト)

全国各地の様々なアートプロジェクトで活躍して
 いるアーティスト・住中浩史氏を講師に迎え、地域
 の「誰か」をおもしろくアートで「支援」すること
 を考えるワークショップを開催します。

※本講座のみの受講も可能です。要事前申込・先着30名。

2014
 2/22<土> 14:00-16:30

第3回(特別講座)

「アートでつながる市民・学校・
美術館Ⅱ」

会場：茅野市美術館 企画展示室

講師：三澤一実(武蔵野美術大学教授)

アートや美術の役割を考えながら、これまでのプロ
 ジェクトの事例に加え、諏訪地域での「旅するムサ
 ビ」を振り返ります。ファシリテーター(進行役)と
 一緒に、美術館に展示したムサビの学生の作品の
 鑑賞も行ないます。

※本講座のみの受講も可能です。申込不要・先着60名。

関連企画「旅するムサビ展」

2014年2月20日(木)～2月22日(土)

10:00-18:00(最終日17:00まで)

会場：茅野市美術館 企画展示室 入場無料

「旅するムサビ」の活動紹介に加え、ムサビ学生の
 作品を展示します。

2014
 3/3<月> 19:00-21:00

第4回「美遊com.会を見学しよう」

会場：茅野市民館 楽屋

茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美
 遊com.」は、ほぼ毎月一回、「美遊com.会」を開き、
 お茶を飲みながら活動の共有を行っています。「美
 遊com.会」を見学してみましょう。

2014
 3/8<土> 13:30-16:00

第5回「夢の企画について話そう」

会場：茅野市民館 楽屋

講師：辻野隆之(茅野市美術館長)、河西見佳(イルフ
 童画館学芸員)

受講者の皆さんに、茅野市美術館で実現したい夢
 の企画をお話しいたします。

SUPPORT

Chino City Museum of Art

「茅野市美術館」のある
「茅野市民館」は
どなたとどこ？



茅野市美術館は、蓼科、ハケ岳高原から湧き出る清水を諏訪湖へ運ぶ上川の河畔に、1980年(昭和55年)7月5日に開館。2005年(平成17年)10月1日にJR茅野駅東口に開館した茅野市民館内に移転しました。

茅野市民館は、美術館の他に、劇場・音楽ホール、図書室、レストランなど、さまざまな機能を合わせ持ち、利用する方によって多様な使い道のある施設やスペースからなる、文化複合施設です。「市民一人ひとりが主人公になれる場」の理念のもと、建設計画から市民が直接参加してつくられました。JR茅野駅東口に直結した立地。さまざまな表現やアートに親しみ、文化をつくり、人々が集う、地域の交流拠点を目指しています。

施設案内

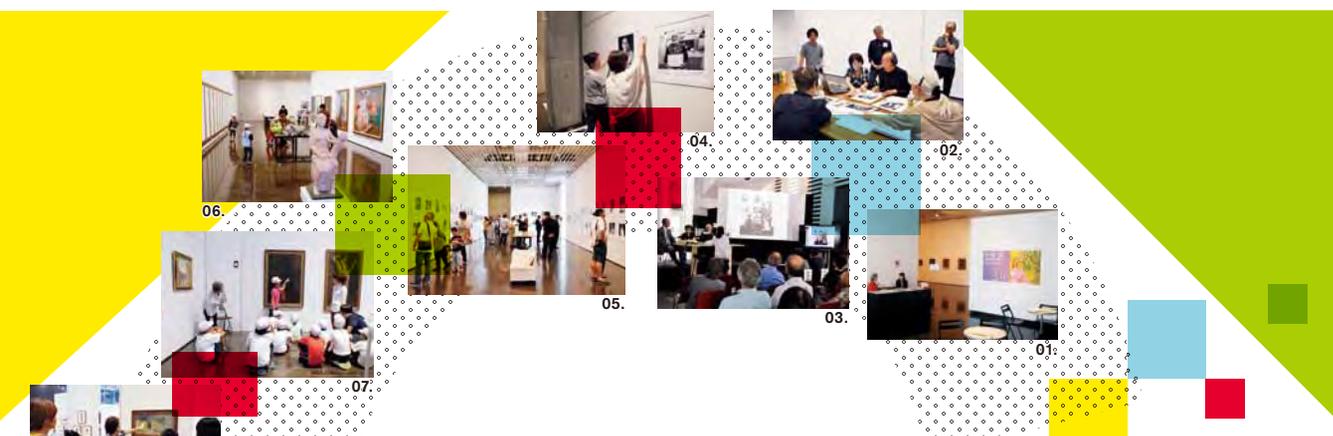
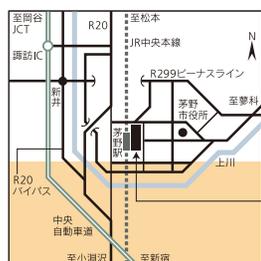
- 茅野市美術館
 - ※常設展示室、企画展示室(市民ギャラリー)
- マルチホール(780席)
- コンサートホール(300席)
- アトリエ ■スタジオ ■図書室
- イベントスペース ■レストラン
- 中庭・東広場

茅野市民館

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
Tel.0266-82-8222 Fax.0266-82-8223
休館日：火曜日(火曜日が祝日の場合は、その直後の休日でない日)、年末年始(12月29日～1月3日)
<http://www.chinoshiminkan.jp/>

@chinoshiminkan

chinoshiminkan



茅野市美術館サポーター 市民と美術館の架け橋になろう！

01. 中尾彰-津和野・東京・蓼科-展 受付 2009年
02. 寿齢讃歌-人生のマエストロ-写真展Ⅷ 打合せ 2013年
03. 寿齢讃歌-人生のマエストロ-写真展Ⅷ 講評会 2013年
04. 寿齢讃歌-人生のマエストロ-写真展Ⅷ 展示作業 2013年
05. 寿齢讃歌-人生のマエストロ-写真展Ⅷ 会場 2013年
06. 収蔵作品展「美の往来」2013年
07. 対話による作品鑑賞会(小堀二郎展)※授業での鑑賞 2012年
08. きてみて！親子ギャラリーツアー(宮芳平展) 2013年
09. 作家によるギャラリートーク 講師：伊藤彰敬(陶芸家) 2013年
10. 地域を歩くワークショップ 講師：篠原昭登(洋画家) 2010年
11. 藤森照信が案内する 神長官守矢史料館&高過庵&空飛ぶ泥舟 見学会 2013年
12. 茅野市美術館と一緒にサポートしませんか+1 2013年
13. アート楽しみ隊vol.1「おはなしを絵にして市民館に映そう」2011年
14. アート楽しみ隊vol.8「大きいお面で変身だ！」2013年
15. 茅野市美術館アート×コミュニケーション#1
「こころみる、こころみる。」佐藤時啓(写真家)×ワークショップ参加者 2009年
16. 茅野市美術館アート×コミュニケーション+信州大学
文谷有佳里 往来する線 Between Line and Drawing 2013年
17. 音風景の可能性 録音・編集・活用ワークショップvol.1
講師：庄野泰子(武蔵野大学講師)、今井慎太郎(国立音楽大学専任講師) 2013年

Chino City Museum of Art with Supporter 茅野市美術館とサポーターの活動

■企画展

地域にゆかりの深い作家を取り上げ、作家の歩みとその美をみつめ直しています。

☎サポーターの活動：展覧会受付・監視業務を行います。

■寿齢讃歌

-人生のマエストロ-写真展

おおよ80歳以上のお年寄りを被写体することを条件とした公募写真展です。

☎サポーターの活動：広報デザインからデータ編集、展示まで企画・制作のすべての作業を担います。

■収蔵作品展

茅野市美術館は郷土色豊かな美術館として、郷土出身および郷土ゆかりの作家たちの作品を収集、展示しています。各年度4期に分け行なう収蔵作品展では、絵画、彫刻、工芸、書、版画、写真などの1,000点を超える収蔵作品の中から、テーマに沿った作品を展示します。

☎サポーターの活動：美術を学ぶ機会となっています。

■対話による作品鑑賞会

キーワードは、「よく見て、感じて、考えて、話して、聞く」。ガイド(進行役)の案内で、受ける印象などを自由に話し合いながら、展示作品を鑑賞します。

☎サポーターの活動：作品鑑賞のガイド(進行役)を務めます。

■作家によるギャラリートーク・学芸員による作品解説会

企画展や収蔵作品展に関連し、作家によるギャラリートークや、学芸員による作品解説会を開催しています。

☎サポーターの活動：美術を学ぶ機会となっています。

■ワークショップ・講座・見学会

茅野市美術館では、体験し、学ぶことのできる様々な事業を開催しています。

☎サポーターの活動：受付やワークショップ参加者への補助を行ないます。

■茅野市美術館と一緒にサポートしませんか

2005年度から2012年度まで、計7回、開催しました。2013年度も本チラシ表面の記載通り、連続講座を行ないます。

☎サポーターの活動：講座の講師や、講座の受付・ケータリングを行ないます。

■アート楽しみ隊

「茅野市民館でアートを楽しもう！」を合言葉に、イベントやワークショップを開催しています。

☎サポーターの活動：短時間で子どもから大人まで楽しめるものを、企画段階からサポーターが考えています。

■茅野市美術館

アート×コミュニケーション

作家と市民と一緒に作品を制作する過程の中で、アートを介した人との関係性を考えます。

☎サポーターの活動：受付やワークショップ参加者への補助を務めます。

■音風景の可能性

2008年度から5年間、72名の「音風景ワークショップ」参加者が身のまわりの音を録音し、1,017もの音源を集めました。2013年度は、これらの音風景の可能性をみつめる事業を展開し、3月15日から3月23日まで、集大成の事業を開催します。

☎サポーターの活動：受付やワークショップ参加者への補助を務めます。

■茅野市美術館サポーター「NPO法人サポートC 美遊com。」

「NPO法人サポートC」は、茅野市民館と協働し、茅野市民館とその利用者のサポートにあっています。茅野市民館を活動拠点とし、文化活動や市民の交流を通じて、地域の文化度を高め心豊かなまちづくりに貢献することを目指して活動しています。同法人の美術館サポート部門が「美遊com.」です。

■市民館友の会

茅野市民館主催の多彩な事業を「もっとしりたい・みたい」方のため、「茅野市民館友の会」では会員のみなさんに特典をご用意しています。

特典 主催事業の入場料の割引/主催事業入場料の一般発売前の購入および予約/催し物案内ならびに情報紙(会報)の無料配布

年会費 個人会員 1,000円/家族会員 2,000円/団体会員 5,000円~15,000円

友の会、サポーターのお問合せ：NPO法人サポートC事務局(茅野市民館内) Tel.0266-82-8230 (13:00~19:00 火曜休館)